

運用報告書（全体版）

損保ジャパン・TCW・MBSオープン

Aコース（為替ヘッジあり）

Bコース（為替ヘッジなし）

〈愛称〉 こむぎ畑

第72期（決算日 2016年11月8日）

第73期（決算日 2017年2月8日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	Aコース（為替ヘッジあり）、Bコース（為替ヘッジなし）	
信託期間	無期限	
運用方針	<p>①高格付の米国ドル建て住宅ローン債権担保証券（モーゲージ証券、MBS）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的成長を目指して積極的な運用を行います。MBSは、主として住宅ローンを担保に発行された証券です。</p> <p>②実質的な投資対象証券は、米国政府または米国政府系機関保証のもの、またはAA格相当以上の長期格付が付与されている民間発行のものに限ります。また、ポートフォリオの平均格付は高位に維持することを旨とし、信用リスクの低減に努めます。</p> <p>③マザーファンドの米国ドルベースの運用は、ブルームバーグ・パークレイズ米国MBSインデックスを上回る収益率の獲得およびリスクの分散を図ることを目指します。なおマザーファンドの米国ドル建てMBS運用にかかる権限を、TCW INVESTMENT MANAGEMENT COMPANYに委託します。</p> <p>④「為替ヘッジあり」コースと「為替ヘッジなし」コースがあります。</p>	
主要投資対象	損保ジャパン・TCW・MBSオープンAコース（為替ヘッジあり）	損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンド受益証券
	損保ジャパン・TCW・MBSオープンBコース（為替ヘッジなし）	
	損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンド	米国ドル建てのMBS
主な組入制限	損保ジャパン・TCW・MBSオープンAコース（為替ヘッジあり）	MBSの投資において、パススルー証券の元本と金利部分を分離して発行されたPO（Principal Only）およびIO（Interest Only）の実質投資割合は、取得時において各々純資産総額の5%以内とします。
	損保ジャパン・TCW・MBSオープンBコース（為替ヘッジなし）	CMOの一種で、クーポンが一定の条件式に従って指標となる市場金利等の動きとは逆の方向に変動するインバース・フローターの実質投資割合は、取得時において純資産総額の15%以内とします。
	損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は委託会社が基準額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合は分配を行わないことがあります。</p>	

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「損保ジャパン・TCW・MBSオープン（Aコース・Bコース）」は、このたび第73期の決算を行いましたので、第72期から第73期までの運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<http://www.sjnk-am.co.jp/>

お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

Aコース（為替ヘッジあり）

■最近10期の運用実績

決算期	基準価額			債 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
64期（2014年11月10日）	10,412	25	0.9	96.2	291
65期（2015年2月9日）	10,490	25	1.0	90.5	289
66期（2015年5月8日）	10,431	25	△0.3	93.1	284
67期（2015年8月10日）	10,377	25	△0.3	93.1	283
68期（2015年11月9日）	10,317	25	△0.3	91.8	282
69期（2016年2月8日）	10,391	25	1.0	95.1	270
70期（2016年5月9日）	10,362	25	△0.0	92.0	269
71期（2016年8月8日）	10,353	20	0.1	95.3	238
72期（2016年11月8日）	10,293	20	△0.4	95.8	130
73期（2017年2月8日）	10,058	20	△2.1	92.8	127

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）基準価額及び分配金は1万口当たり（以下同じ）。

（注3）債券組入比率は、マザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

（注4）当ファンドは、マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

■第72期・第73期の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		債券組入比率
		騰	落 率	
第72期	(期首) 2016年8月8日	円	%	%
	8月末	10,353	—	95.3
	9月末	10,359	0.1	96.7
	10月末	10,353	0.0	154.3
	(期末) 2016年11月8日	10,312	△0.4	96.1
第73期	(期首) 2016年11月8日	10,313	△0.4	95.8
	11月末	10,293	—	95.8
	12月末	10,132	△1.6	95.3
	2017年1月末	10,075	△2.1	95.1
	(期末) 2017年2月8日	10,050	△2.4	93.9
		10,078	△2.1	92.8

（注1）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

（注2）債券組入比率は、マザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

（注3）当ファンドは、マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

Bコース（為替ヘッジなし）

■最近10期の運用実績

決算期	基準価額			債 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
64期 (2014年11月10日)	10,983	20	12.7	96.1	374
65期 (2015年2月9日)	11,508	20	5.0	91.3	386
66期 (2015年5月8日)	11,560	20	0.6	93.1	356
67期 (2015年8月10日)	11,950	20	3.5	93.2	346
68期 (2015年11月9日)	11,811	20	△ 1.0	92.6	330
69期 (2016年2月8日)	11,343	20	△ 3.8	95.2	303
70期 (2016年5月9日)	10,462	20	△ 7.6	95.3	280
71期 (2016年8月8日)	9,975	20	△ 4.5	94.5	261
72期 (2016年11月8日)	10,186	20	2.3	96.1	265
73期 (2017年2月8日)	10,743	20	5.7	96.2	269

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり（以下同じ）。

(注3) 債券組入比率は、マザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

■第72期・第73期の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		債券組入比率
		騰	落 率	
第72期	(期首) 2016年8月8日	円	%	%
	8月末	9,975	—	94.5
	9月末	10,086	1.1	95.6
	10月末	9,908	△0.7	86.5
	(期末) 2016年11月8日	10,236	2.6	96.6
第73期	(期首) 2016年11月8日	10,206	2.3	96.1
	11月末	10,186	—	96.1
	12月末	10,766	5.7	96.1
	2017年1月末	11,084	8.8	96.4
	(期末) 2017年2月8日	10,853	6.5	96.4
		10,763	5.7	96.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

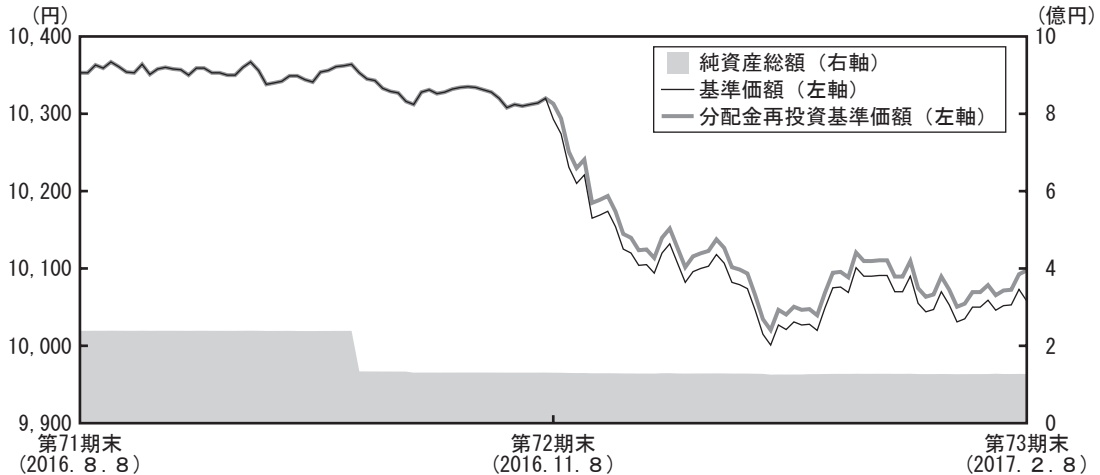
(注2) 債券組入比率は、マザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

運用経過

■ 基準価額の推移

(Aコース (為替ヘッジあり))



第72期首：10,353円

第73期末：10,058円 (期中分配金合計40円)

騰落率：△2.5% (分配金再投資基準価額ベース)

- ・分配金再投資基準価額の推移は、2016年8月8日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

■ 基準価額の主な変動要因

(Aコース (為替ヘッジあり))

投資している損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンドが為替要因等により上昇したものの、当ファンドは為替をヘッジしているため円安ドル高の影響は受けず、実質的な投資対象であるMBSの価格下落が主にマイナスに寄与しました。

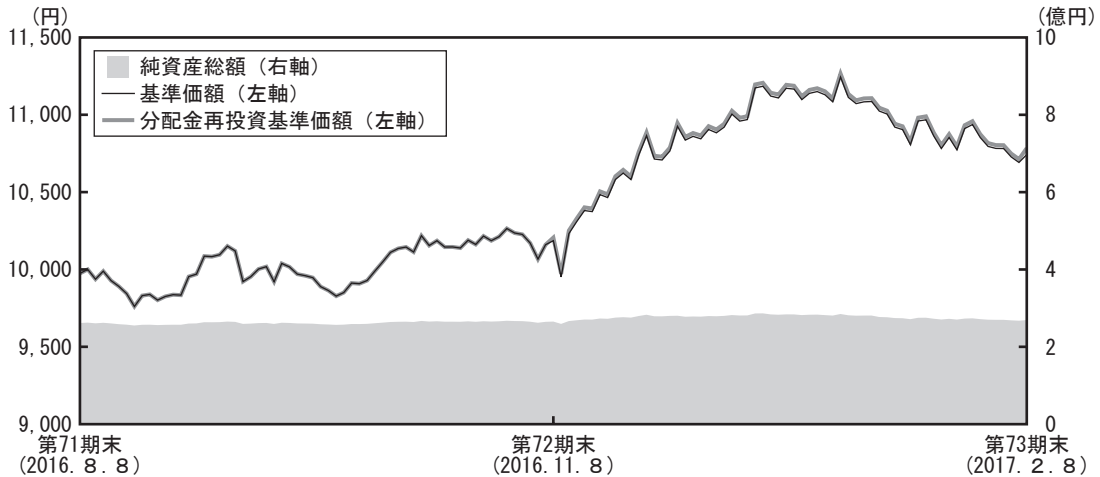
(損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンド)

期中の騰落率は+8.9%となりました。

投資対象であるMBSの価格は下落しましたが、金利収入に加えて、円安ドル高が進んだことによる為替要因が主にプラスに寄与しました。

■ 基準価額の推移

(Bコース (為替ヘッジなし))



第72期首：9,975円

第73期末：10,743円 (期中分配金合計40円)

騰落率：8.1% (分配金再投資基準価額ベース)

- ・ 分配金再投資基準価額の推移は、2016年8月8日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・ 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・ 当ファンドは、マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

■ 基準価額の主な変動要因

(Bコース (為替ヘッジなし))

投資している損保ジャパンTCW・MBSマザーファンドが為替要因等により上昇したことがプラスに寄与しました。

(損保ジャパンTCW・MBSマザーファンド)

期中の騰落率は+8.9%となりました。

投資対象であるMBSの価格は下落しましたが、金利収入に加えて、円安ドル高が進んだことによる為替要因が主にプラスに寄与しました。

■投資環境

○米国MBS市場

MBS利回りは第71期末比で上昇しました。

期初から10月にかけては、FRB（米連邦準備理事会）による追加利上げ観測が高まったことなどを受け、米5年債利回りは上昇しました。

11月には、米大統領選でトランプ氏が勝利を取めたことで、同氏の財政政策による景気拡大期待や物価上昇観測が強まり、米5年債利回りは大幅に上昇しました。12月もFRBによる利上げの決定や今後の追加利上げに前向きな見通しが示されたことを受けて、上昇基調が続きました。

2017年に入り、それまでの大幅上昇の反動やトランプ氏の掲げる政策に対する先行き不透明感などから、米5年債利回りは低下しました。

MBS利回りは米5年債利回り同様に上昇し、MBSと米5年債の利回り格差は概ね第71期末比で同水準となりました。

○為替市場

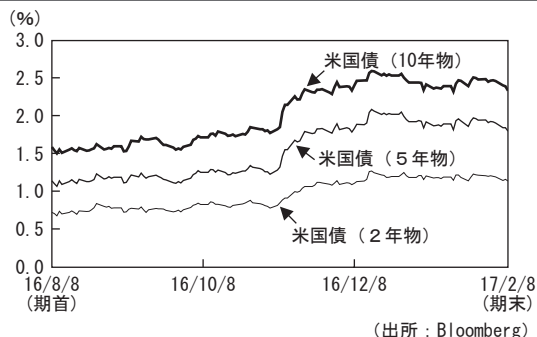
為替市場（ドル円）は円安ドル高が進行しました。

期初から10月にかけては、米国の良好な経済指標を受けて、利上げ観測が高まったことなどを背景に、円安ドル高基調で進みました。

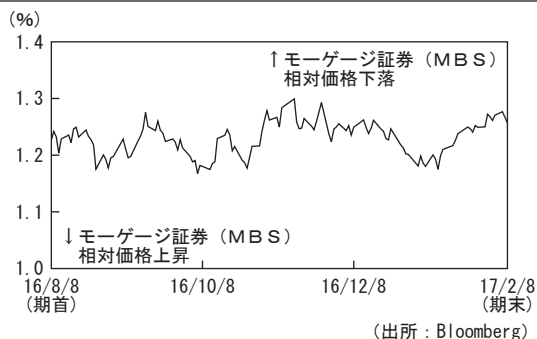
その後は、米大統領選に勝利したトランプ氏の掲げる政策によりインフレ期待が強まったことや、12月のFRBによる利上げの決定や今後の追加利上げに前向きな見通しが示されたことなどから、大きく円安ドル高が進みました。

2017年初から期末にかけては、トランプ米大統領がドル高をけん制する発言をしたことなどから、円高ドル安が進みました。

米国債利回りの推移



MBS（30年）と米国債（5年物）の利回り格差



(注) 30年物MBSは期限前償還が発生するため、デュレーションが同期限の米国債と比べて短くなります。従って、5年物米国債と比較しております。

為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

(Aコース(為替ヘッジあり))

当ファンドの運用については、損保ジャパンTCW・MBSマザーファンドの組入比率を高位に維持しました。また、為替ヘッジにつきましては、原則外貨建資産の概ね99%±1%の範囲内でコントロールしました。

(Bコース(為替ヘッジなし))

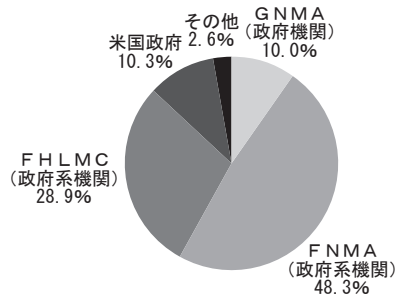
当ファンドの運用につきましては、損保ジャパンTCW・MBSマザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

(損保ジャパンTCW・MBSマザーファンド)

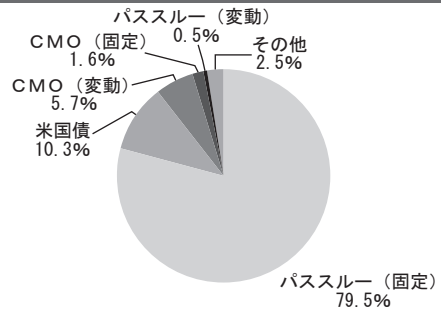
当マザーファンドは米国ドルベースで「ブルームバーグ・バークレイズ米国MBSインデックス」を上回るリターンを獲得を目指しました。

当マザーファンドのデュレーションは、「ブルームバーグ・バークレイズ米国MBSインデックス」のデュレーションに対して、上下1.5年の範囲内に維持することを基本としております。デュレーションの推移については、総じてベンチマークに対して短めのデュレーションを維持しました。

損保ジャパンTCW・MBSマザーファンドの保有証券発行体別構成比



損保ジャパンTCW・MBSマザーファンドの保有証券種類別構成比



(注1) 各グラフの比率は、第73期末における組入債券評価額に対する割合。

(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

(Aコース(為替ヘッジあり))

(Bコース(為替ヘッジなし))

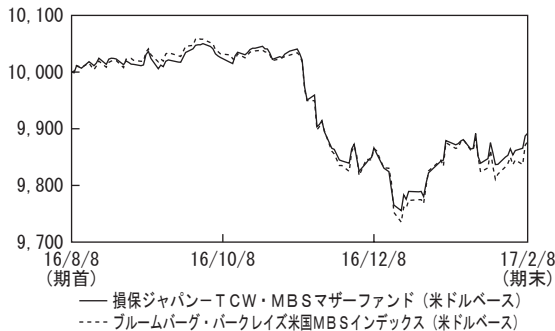
各ファンドは、マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。以下ではマザーファンドとベンチマークとの差異についてご説明します。

＜損保ジャパンTCW・MBSマザーファンドとベンチマークとの差異＞

当期の「損保ジャパンTCW・MBSマザーファンド」の米ドルベースの騰落率は-1.1%となり、ベンチマークである「ブルームバーグ・バークレイズ米国MBSインデックス」の米ドルベースの騰落率-1.2%を上回りました。

当期は、MBSの銘柄選択要因等がマイナスに寄与した一方で、金利が上昇する局面においてデュレーションを短めにしていたこと等がプラスに寄与しました。

損保ジャパンTCW・MBSマザーファンドとブルームバーグ・バークレイズ米国MBSインデックスの推移(米ドルベース)



(注) 「損保ジャパンTCW・MBSマザーファンド」の基準価額(米ドルベース)とブルームバーグ・バークレイズ米国MBSインデックス^{*}(米ドルベース)を比較し、期首を10,000として委託会社にて指数化したものを使用しております。

マザーファンドの基準価額(米ドルベース)は、各基準日の基準価額を当日の為替レート(対顧客電信売買相場の仲値)を用いて委託会社が独自に換算したものを使用しております。

なお、各基準日のベンチマークは、基準価額の算出方法に合わせて各基準日の前営業日の数値を使用しております。

※ブルームバーグ・バークレイズ米国MBSインデックスは、ブルームバーグが公表しているインデックスであり、エージェンシー発行のMBS市場のパフォーマンスをあらわします。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ビーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

■分配金

(Aコース(為替ヘッジあり))

収益分配金については、収益分配方針に基づき、基準価額水準等を勘案し、合計40円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

<分配原資の内訳>

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第72期	第73期
	2016年8月9日 ～2016年11月8日	2016年11月9日 ～2017年2月8日
当期分配金	20	20
(対基準価額比率)	0.19%	0.20%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	20	20
翌期繰越分配対象額	390	370

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税引前)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(Bコース(為替ヘッジなし))

収益分配金については、収益分配方針に基づき、基準価額水準等を勘案し、合計40円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

<分配原資の内訳>

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第72期	第73期
	2016年8月9日 ～2016年11月8日	2016年11月9日 ～2017年2月8日
当期分配金	20	20
(対基準価額比率)	0.20%	0.19%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	20	20
翌期繰越分配対象額	2,684	2,664

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税引前)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■今後の運用方針**(Aコース (為替ヘッジあり))**

マザーファンド受益証券への投資割合は原則として高位とします。実質米国ドル建資産について、原則として為替ヘッジを行います。

(Bコース (為替ヘッジなし))

マザーファンド受益証券への投資割合は原則として高位とします。原則として為替ヘッジを行いません。

(損保ジャパン-T CW・MBSマザーファンド)

運用にあたっては、MBSの独特なリターンとリスクの特性に留意して個別銘柄選定とポートフォリオ構築を行い、デュレーションをベンチマークであるブルームバーグ・バークレイズ米国MBSインデックスのデュレーションから原則上下1.5年の範囲内に維持しつつアクティブに運用することを基本方針とします。

■ 1 万口当たりの費用明細
(A コース (為替ヘッジあり))

項目	第72期～第73期		項目の概要
	(2016年8月9日～2017年2月8日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	70円	0.686%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,214円です。
(投信会社)	(39)	(0.381)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(28)	(0.272)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	4	0.042	(b) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(4)	(0.038)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	74	0.728	

(B コース (為替ヘッジなし))

項目	第72期～第73期		項目の概要
	(2016年8月9日～2017年2月8日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	72円	0.686%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,439円です。
(投信会社)	(40)	(0.381)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(28)	(0.272)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	5	0.043	(b) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(4)	(0.040)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	76	0.729	

(注1) 期中の費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、各ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、各ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

Aコース（為替ヘッジあり）

■親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2016年8月9日から2017年2月8日まで）

	第 72 期 ~ 第 73 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
損保ジャパンTCW・MBS マザーファンド	千口 5,324	千円 10,730	千口 69,167	千円 138,460

（注1）単位未满是切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

■利害関係人との取引状況（2016年8月9日から2017年2月8日まで）

当ファンド及びマザーファンドにおける第72期・第73期中の利害関係人との取引はございません。

■組入資産の明細

○親投資信託残高

（2017年2月8日現在）

	期首（第71期末）	第 73 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
損保ジャパンTCW・MBS マザーファンド	千口 120,024	千口 56,181	千円 121,543

（注1）当ファンドは6ヶ月未満決算ファンドであるため、本運用報告書は第72期・第73期を作成期としております。

（注2）単位未满是切捨て。

（注3）当ファンドは、第73期末において、直接投資をする株式及び新株予約権付証券の組入れはございません。

■投資信託財産の構成

（2017年2月8日現在）

項 目	第 73 期 末	
	評 価 額	比 率
損保ジャパンTCW・MBSマザーファンド	千円 121,543	% 95.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,402	5.0
投 資 信 託 財 産 総 額	127,946	100.0

（注1）評価額の単位未满是切捨て。

（注2）損保ジャパンTCW・MBSマザーファンドにおいて、第73期末における外貨建資産（874,894千円）の投資信託財産総額（1,251,287千円）に対する比率は、69.9%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、第73期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.45円です。

■特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年11月8日)、(2017年2月8日)現在

項 目	第 72 期 末	第 73 期 末
a 資産	256,464,208円	246,096,314円
コール・ローン等	1,878,252	1,559,856
損保ジャパン T C W ・ M B S マザーファンド(評価額)	128,794,756	121,543,974
未収入金	125,791,200	122,992,484
b 負債	125,912,779	118,844,016
未払金	124,992,000	118,150,120
未払収益分配金	253,678	253,034
未払信託報酬	663,421	438,442
その他未払費用	3,680	2,420
c 純資産総額(a - b)	130,551,429	127,252,298
元本	126,839,298	126,517,234
次期繰越損益金	3,712,131	735,064
d 受益権総口数	126,839,298口	126,517,234口
1万口当たり基準価額(c / d)	10,293円	10,058円

(注1) 当作成期間(第72期～第73期)における期首元本額230,610,191円、期中追加設定元本額3,805,321円、期中一部解約元本額107,898,278円

(注2) 第72期末における1口当たりの純資産総額 1.0293円
第73期末における1口当たりの純資産総額 1.0058円

■損益の状況

(第72期 2016年8月9日から2016年11月8日まで)
(第73期 2016年11月9日から2017年2月8日まで)

項 目	第 72 期	第 73 期
a 配当等収益	△ 954円	△ 658円
受取利息	261	13
支払利息	△ 1,215	△ 671
b 有価証券売買損益	80,574	△ 2,202,550
売買益	7,057,627	12,612,620
売買損	△ 6,977,053	△ 14,815,170
c 信託報酬等	△ 667,110	△ 440,870
d 当期損益金(a + b + c)	△ 587,490	△ 2,644,078
e 前期繰越損益金	2,626,512	1,735,771
f 追加信託差損益金 (配当等相当額)	1,926,787 (2,576,625)	1,896,405 (2,630,960)
(売買損益相当額)	(△ 649,838)	(△ 734,555)
g 合計(d + e + f)	3,965,809	988,098
h 収益分配金	△ 253,678	△ 253,034
次期繰越損益金(g + h)	3,712,131	735,064
追加信託差損益金 (配当等相当額)	1,926,787 (2,576,625)	1,896,405 (2,630,960)
(売買損益相当額)	(△ 649,838)	(△ 734,555)
分配準備積立金	2,373,331	2,054,148
繰越損益金	△ 587,987	△ 3,215,489

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当ファンドが支払った損保ジャパン T C W ・ M B S マザーファンドの運用の指図に係わる権限を委託するために要した費用は282,863円です。(2016年8月9日から2017年2月8日まで)

(注5) 第72期分配金の計算過程(2016年8月9日から2016年11月8日まで)

計算期間末における収益調整金(2,576,625円)及び分配準備積立金(2,627,009円)を対象収益(5,203,634円)として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、分配準備積立金から253,678円(1万口当たり20円)を分配に充てることに決定しました。

第73期分配金の計算過程(2016年11月9日から2017年2月8日まで)

計算期間末における収益調整金(2,630,960円)及び分配準備積立金(2,307,182円)を対象収益(4,938,142円)として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、分配準備積立金から253,034円(1万口当たり20円)を分配に充てることに決定しました。

Bコース（為替ヘッジなし）

■親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2016年8月9日から2017年2月8日まで）

	第 72 期 ~ 第 73 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
損保ジャパンTCW・MBS マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 7,196	千円 15,520

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

■利害関係人との取引状況（2016年8月9日から2017年2月8日まで）

当ファンド及びマザーファンドにおける第72期・第73期中の利害関係人との取引はございません。

■組入資産の明細

○親投資信託残高

（2017年2月8日現在）

	期首（第71期末）	第 73 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
損保ジャパンTCW・MBS マザーファンド	千口 130,507	千口 123,311	千円 266,771

（注1）当ファンドは6ヶ月未満決算ファンドであるため、本運用報告書は第72期・第73期を作成期としております。

（注2）単位未満は切捨て。

（注3）当ファンドは、第73期末において、直接投資をする株式及び新株予約権付証券の組入れはございません。

■投資信託財産の構成

（2017年2月8日現在）

項 目	第 73 期 末	
	評 価 額	比 率
損保ジャパンTCW・MBSマザーファンド	千円 266,771	% 98.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,934	1.5
投 資 信 託 財 産 総 額	270,706	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）損保ジャパンTCW・MBSマザーファンドにおいて、第73期末における外貨建資産（874,894千円）の投資信託財産総額（1,251,287千円）に対する比率は、69.9%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、第73期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=112.45円です。

■特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年11月8日)、(2017年2月8日)現在

項 目	第 72 期 末	第 73 期 末
a 資産	266,769,483円	270,706,433円
コール・ローン等	4,033,394	3,934,661
損保ジャパン・TCW・MBS マザーファンド(評価額)	262,736,089	266,771,772
b 負債	1,467,188	1,462,023
未払収益分配金	520,937	501,245
未払解約金	43,134	4,899
未払信託報酬	898,145	950,600
その他未払費用	4,972	5,279
c 純資産総額(a - b)	265,302,295	269,244,410
元本	260,468,515	250,622,573
次期繰越損益金	4,833,780	18,621,837
d 受益権総口数	260,468,515口	250,622,573口
1万円当たり基準価額(c/d)	10,186円	10,743円

(注1) 当作成期間(第72期～第73期)における期首元本額262,285,692円、期中追加設定元本額1,278,418円、期中一部解約元本額12,941,537円

(注2) 第72期末における1口当たりの純資産総額 1.0186円
第73期末における1口当たりの純資産総額 1.0743円

■損益の状況

(第72期 2016年8月9日から2016年11月8日まで)
(第73期 2016年11月9日から2017年2月8日まで)

項 目	第 72 期	第 73 期
a 配当等収益	△ 579円	△ 722円
受取利息	1	13
支払利息	△ 580	△ 735
b 有価証券売買損益	6,904,802	15,382,043
売買益	6,926,303	16,175,519
売買損	△ 21,501	△ 793,476
c 信託報酬等	△ 903,125	△ 955,899
d 当期損益金(a + b + c)	6,001,098	14,425,422
e 前期繰越損益金	8,630,873	13,537,129
f 追加信託差損益金	△ 9,277,254	△ 8,839,469
(配当等相当額)	(13,112,595)	(12,814,638)
(売買損益相当額)	(△22,389,849)	(△21,654,107)
g 合計(d + e + f)	5,354,717	19,123,082
h 収益分配金	△ 520,937	△ 501,245
次期繰越損益金(g + h)	4,833,780	18,621,837
追加信託差損益金	△ 9,277,254	△ 8,839,469
(配当等相当額)	(13,112,595)	(12,814,638)
(売買損益相当額)	(△22,389,849)	(△21,654,107)
分配準備積立金	56,809,017	53,971,301
繰越損益金	△42,697,983	△26,509,995

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当ファンドが支払った損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンドの運用の指図に係わる権限を委託するために要した費用は471,226円です。(2016年8月9日から2017年2月8日まで)

(注5) 第72期分配金の計算過程(2016年8月9日から2016年11月8日まで)

計算期間末における収益調整金(13,112,595円)及び分配準備積立金(57,329,954円)を対象収益(70,442,549円)として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、分配準備積立金から520,937円(1万円当たり20円)を分配に充てることに決定しました。

第73期分配金の計算過程(2016年11月9日から2017年2月8日まで)

計算期間末における収益調整金(12,814,638円)及び分配準備積立金(54,472,546円)を対象収益(67,287,184円)として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、分配準備積立金から501,245円(1万円当たり20円)を分配に充てることに決定しました。

損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳマザーファンド：参考情報

当ファンド（損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳオープンＡコース（為替ヘッジあり）及び損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳオープンＢコース（為替ヘッジなし））が投資対象としている「損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳマザーファンド」の計算期間と当ファンドの計算期間とは異なります。

本情報は、損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳオープンＡコース（為替ヘッジあり）及び損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳオープンＢコース（為替ヘッジなし）の計算期間中におけるマザーファンドの状況を参考として掲載するものです。当該マザーファンドの直近決算の運用状況につきましては、後掲のマザーファンド運用報告書をご参照下さい。

■損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳマザーファンドにおける主要な売買銘柄

○公社債

(2016年8月9日から2017年2月8日まで)

第 72 期			第 73 期		
買 付		金 額	売 付		金 額
銘	柄		銘	柄	
		千円			千円
US TREASURY N/B 0.75% 2018/08/31		127,421	US TREASURY N/B 0.75% 2018/08/31		141,052
FNCI 2.5 11/16 2031/11/25		88,075	FNCI 2.5 11/16 2031/11/25		93,851
FNCI 2.5 12/16 2031/12/25		81,861	FNCI 2.5 12/16 2031/12/25		82,847
US TREASURY N/B 1.5% 2019/01/31		77,125	FNCI 2.5 10/16 2031/10/25		59,503
FNCI 2.5 9/16 2031/09/25		58,615	FNCI 2.5 9/16 2031/09/25		58,249
FNCI 2.5 10/16 2031/10/25		58,155	FNCL 4 2/17 2047/02/25		56,806
FNCL 4 2/17 2047/02/25		57,437	TREASURY BILL 0.0% 2017/02/23		51,991
TREASURY BILL 0.0% 2017/02/23		50,660	TREASURY BILL 0.0% 2016/10/06		51,369
FNCL 4 3/17 2047/03/25		48,970	FNCL 4 12/16 2046/12/25		49,651
FNCL 4.5 2/17 2047/02/25		48,824	FNCL 4 11/16 2046/11/25		48,772

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) 邦貨換算金額は月中の取引を各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

■組入資産の明細

下記は損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳマザーファンド（408,788千口）の内容です。

○外国（外貨建）公社債

(2017年2月8日現在)

区 分	第 73 期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち Ｂ Ｂ 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 8,005	千アメリカ・ドル 7,638	千円 858,971	% 97.1	% —	% 83.4	% 4.8	% 8.9
合 計	—	—	858,971	97.1	—	83.4	4.8	8.9

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳオープンＡコース（為替ヘッジあり）及び損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳオープンＢコース（為替ヘッジなし）の第73期末において、当該マザーファンドである損保ジャパンＴＣＷ・ＭＢＳマザーファンドは株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○外国（外貨建）公社債銘柄別

（2017年2月8日現在）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 建 金 額	
ア メ リ カ	US TREASURY N/B 2.0% 2026/11/15	国債証券	2.0000	千アメリカ・ドル 40	千アメリカ・ドル 38	千円 4,345	2026/11/15
	US TREASURY N/B 1.5% 2019/01/31	国債証券	1.5000	530	533	59,970	2019/01/31
	TREASURY BILL 0.0% 2017/04/27	国債証券	0.0000	90	89	10,108	2017/04/27
	US TREASURY N/B1.875% 2022/01/31	国債証券	1.8750	125	125	14,074	2022/01/31
	GNR 2009-66 XS 2039/07/16	特殊債券	6.0327	112	18	2,115	2039/07/16
	G2 MA3521 2046/03/20	特殊債券	3.5000	65	68	7,712	2046/03/20
	G2 MA3597 2046/04/20	特殊債券	3.5000	65	67	7,614	2046/04/20
	G2SF 3.5 2/17 2047/02/20	特殊債券	3.5000	40	41	4,671	2047/02/20
	G2SF 3 2/17 2047/02/20	特殊債券	3.0000	130	131	14,786	2047/02/20
	G2 MA3736 2046/06/20	特殊債券	3.5000	231	241	27,106	2046/06/20
	G2 MA4003 2046/10/20	特殊債券	3.0000	29	30	3,383	2046/10/20
	G2 MA4068 2046/11/20	特殊債券	3.0000	159	161	18,120	2046/11/20
	FNR 2007-104 SA 2037/11/25	特殊債券	5.7288	328	57	6,493	2037/11/25
	FNR 2006-51 SP 2036/03/25	特殊債券	5.8788	112	20	2,301	2036/03/25
	FNR 2009-33 FB 2037/03/25	特殊債券	1.5911	52	53	5,972	2037/03/25
	FNR 2003-134 FC 2032/12/25	特殊債券	1.3711	63	64	7,221	2032/12/25
	FNR 2003-131 FC 2034/01/25	特殊債券	1.6711	78	79	8,923	2034/01/25
	FN 257281 2028/07/01	特殊債券	5.0000	39	42	4,815	2028/07/01
	FN MA0023 2029/04/01	特殊債券	5.0000	45	50	5,652	2029/04/01
	FN AH1183 2026/01/01	特殊債券	3.5000	216	226	25,481	2026/01/01
	FN AE0588 2037/08/01	特殊債券	6.0000	52	59	6,681	2037/08/01
	FN 254548 2032/12/01	特殊債券	5.5000	41	46	5,182	2032/12/01
	FN AL0851 2040/10/01	特殊債券	6.0000	25	28	3,181	2040/10/01
	FN FN0002 2017/12/01	特殊債券	3.1890	71	71	8,013	2017/12/01
	FN MA1561 2033/09/01	特殊債券	3.0000	103	105	11,853	2033/09/01
	FN AS0214 2043/08/01	特殊債券	3.5000	115	119	13,456	2043/08/01
	FN AD0761 2040/02/01	特殊債券	5.0000	76	85	9,630	2040/02/01
	FN MA1584 2033/09/01	特殊債券	3.5000	79	82	9,317	2033/09/01
	FN AB8562 2043/02/01	特殊債券	3.0000	78	78	8,843	2043/02/01
	FN AB8533 2043/03/01	特殊債券	3.0000	105	105	11,859	2043/03/01
	FN AL7091 2045/06/01	特殊債券	3.0000	45	44	5,059	2045/06/01
	FNCI 3 2/17 2032/02/25	特殊債券	3.0000	275	282	31,802	2032/02/25
	FNCL 3 2/17 2047/02/25	特殊債券	3.0000	170	168	18,992	2047/02/25
	FNCL 4.5 3/17 2045/03/25	特殊債券	4.5000	400	430	48,369	2045/03/25
	FNCL 4 3/17 2047/03/25	特殊債券	4.0000	415	435	48,992	2047/03/25
	FN MA2740 2026/09/01	特殊債券	2.5000	37	38	4,305	2026/09/01
FN MA2676 2026/07/01	特殊債券	2.5000	77	78	8,805	2026/07/01	
FN AL9549 2046/09/01	特殊債券	4.0000	92	97	10,983	2046/09/01	
FN MA2830 2031/12/01	特殊債券	2.5000	157	158	17,825	2031/12/01	
FN AL9472 2043/10/01	特殊債券	4.0000	148	156	17,587	2043/10/01	
FN AX2572 2044/11/01	特殊債券	4.0000	67	71	8,034	2044/11/01	
FNCL 5 3/17 2039/07/25	特殊債券	5.0000	200	218	24,552	2039/07/25	
FN AD0849 2020/02/01	特殊債券	4.2500	123	130	14,664	2020/02/01	
FHR 3384 SL 2037/11/15	特殊債券	5.7027	158	26	3,025	2037/11/15	

区分	銘柄	種類	年 利率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 建 金 額	
ア メ リ カ	FHR 3001 HS 2035/02/15	特殊債券	14.8319%	千アメリカ・ドル 2	千アメリカ・ドル 2	千円 242	2035/02/15
	FHR 2380 CF 2031/11/15	特殊債券	1.3672	52	52	5,947	2031/11/15
	FG B15591	特殊債券	5.0000	9	10	1,155	2019/07/01
	FG G12180 2017/11/01	特殊債券	6.0000	1	1	184	2017/11/01
	FG G12057 2017/05/01	特殊債券	6.0000	0	0	5	2017/05/01
	FG A95668 2040/12/01	特殊債券	4.0000	127	135	15,206	2040/12/01
	FG G07924 2045/01/01	特殊債券	3.5000	78	80	9,095	2045/01/01
	FG G08677 2045/11/01	特殊債券	4.0000	97	102	11,544	2045/11/01
	FG G08681 2045/12/01	特殊債券	3.5000	129	132	14,898	2045/12/01
	FG G08687 2046/01/01	特殊債券	3.5000	154	158	17,827	2046/01/01
	FG G08698 2046/03/01	特殊債券	3.5000	68	70	7,951	2046/03/01
	FG G18592 2031/03/01	特殊債券	3.0000	55	57	6,451	2031/03/01
	FG G08699 2046/03/01	特殊債券	4.0000	58	62	6,978	2046/03/01
	FG G08706 2046/05/01	特殊債券	3.5000	63	65	7,375	2046/05/01
	FG G08710 2046/06/01	特殊債券	3.0000	71	70	7,971	2046/06/01
	FG G08715 2046/07/01	特殊債券	3.0000	178	177	19,972	2046/07/01
	FG G08721 2046/08/01	特殊債券	3.0000	87	87	9,789	2046/08/01
	FG G08711 2046/06/01	特殊債券	3.5000	130	133	15,009	2046/06/01
	FG G08722 2046/09/01	特殊債券	3.5000	144	148	16,689	2046/09/01
	FG G08716 2046/08/01	特殊債券	3.5000	161	165	18,651	2046/08/01
	FG G08732 2046/10/01	特殊債券	3.0000	19	19	2,203	2046/10/01
	FG G18622 2031/12/01	特殊債券	2.5000	156	157	17,705	2031/12/01
	FG G08747 2047/02/01	特殊債券	3.0000	79	79	8,911	2047/02/01
	FHMS KF03 A 2021/01/25	特殊債券	1.0961	14	14	1,578	2021/01/25
	FHR 3803 FP 2038/03/15	特殊債券	1.1672	23	23	2,672	2038/03/15
	FG G08702 2046/04/01	特殊債券	3.5000	116	118	13,380	2046/04/01
	FHMS K151 A3 2030/04/25	特殊債券	3.5110	50	51	5,757	2030/04/25
	NGN 2011-C1 2A 2021/03/09	特殊債券	1.2911	56	56	6,356	2021/03/09
SLMA 2011-2 A1 2027/11/25	特殊債券	1.3711	30	30	3,427	2027/11/25	
SLMA 2012-5 A2 2019/06/25	特殊債券	1.0711	33	33	3,782	2019/06/25	
SLMA 2012-6 A2 2019/09/25	特殊債券	1.0511	10	10	1,187	2019/09/25	
SLMA 2004-3 A5 2023/07/25	特殊債券	1.2078	63	63	7,163	2023/07/25	
合計 銘柄数・金額	76銘柄	—	—	8,005	7,638	858,971	—

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■ 分配金のお知らせ

		第72期	第73期
1万口当たり分配金（税引前）	Aコース（為替ヘッジあり）	20円	20円
	Bコース（為替ヘッジなし）	20円	20円

< 分配金をお支払いする場合 >

- ・分配金は、原則として各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しています。

< 分配金を再投資する場合 >

- ・お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。

< 課税上の取扱いについて >

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者に対する課税
 税率は普通分配金について、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。

※少額投資非課税制度「愛称：N I S A（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。

※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

■ お知らせ

○親投資信託の運用上のベンチマークの名称変更にもない、投資信託約款に所要の変更を致しました（2016年12月20日）。

損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンド

運用報告書

第18期（決算日 2016年11月8日）

＜計算期間 2015年11月10日～2016年11月8日＞

損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。 主として米国ドル建のMBSに分散投資し、米国ドルベースでパークレイズ米国MBSインデックスを上回る収益率の獲得およびリスクの分散を図ることを目指します。 運用にあたっては、TCW INVESTMENT MANAGEMENT COMPANY（米国）に米国ドル建MBSの運用指図に関する権限を委託します。
主要投資対象	米国ドル建のMBS
主な組入制限	MBSの投資において、パスルー証券の元本と金利部分を分離して発行されたPOおよびIOの組入れは、取得時において各々純資産総額の5%以内とします。 CMOの一種で、クーポンが一定の条件式に従って指標となる市場金利等の動きとは逆の方向に変動するインバース・フローターの組入れは、取得時において純資産総額の15%以内とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■最近10期の運用実績

＜参考＞基準価額とベンチマーク比較(米ドルベース)

決 算 期	基 準 価 額		債 券 組入比率	純 資 産 総 額	基 準 価 額 (米ドルベース) (設定日 = 10,000)		ベ ン チ マ ー ク (設定日 = 10,000)	
	円	騰 落 率			期 騰 落 率	期 騰 落 率		
9期 (2007年11月8日)	16,155	2.2%	94.8%	10,209	16,664	6.5%	16,401	5.7%
10期 (2008年11月10日)	14,281	△11.6%	96.7%	5,287	16,772	0.6%	17,498	6.7%
11期 (2009年11月9日)	14,049	△1.6%	97.1%	3,304	18,200	8.5%	19,240	10.0%
12期 (2010年11月8日)	13,536	△3.7%	97.4%	2,361	19,409	6.6%	20,448	6.3%
13期 (2011年11月8日)	13,534	△0.0%	93.2%	1,741	20,199	4.1%	21,321	4.3%
14期 (2012年11月8日)	14,353	6.1%	97.4%	1,496	20,909	3.5%	22,034	3.3%
15期 (2013年11月8日)	17,455	21.6%	98.5%	1,446	20,701	△1.0%	21,923	△0.5%
16期 (2014年11月10日)	21,113	21.0%	96.7%	1,306	21,508	3.9%	22,896	4.4%
17期 (2015年11月9日)	23,183	9.8%	93.2%	1,240	21,903	1.8%	23,329	1.9%
18期 (2016年11月8日)	20,394	△12.0%	97.1%	890	22,732	3.8%	24,222	3.8%

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 当ファンドのベンチマークはパークレイズ米国MBSインデックス*（米ドルベース）を使用しております。

(注3) 当ファンドのベンチマークはパークレイズ米国MBSインデックス（米ドルベース）を使用しているため基準価額（円ベース）との比較は行っておりません。

参考として、ファンド設定日を10,000として委託会社にて指数化した当ファンドの米ドルベースの基準価額と米ドルベースのパークレイズ米国MBSインデックスを掲載しております。

※パークレイズ米国MBSインデックスは、パークレイズ・バンク・ビーエルシーおよび関連会社（パークレイズ）が開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、エージェンシー発行のMBS市場のパフォーマンスをあらわします。当該インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。（以下同じ）

■当期中の基準価額と市況等の推移

<参考>基準価額とベンチマーク比較(米ドルベース)

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 比 率	基 準 価 額 (米ドルベース) (設 定 日 = 10,000)		ベ ン チ マ ー ク (設 定 日 = 10,000)	
	円	騰 落 率		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2015年11月9日	23,183	% -	% 93.2	21,903	% -	23,329	% -
11月末	23,150	△ 0.1	96.3	21,959	0.3	23,388	0.3
12月末	22,685	△ 2.1	96.8	21,912	0.0	23,349	0.1
2016年1月末	23,025	△ 0.7	96.1	22,193	1.3	23,673	1.5
2月末	21,797	△ 6.0	96.2	22,350	2.0	23,775	1.9
3月末	21,627	△ 6.7	96.2	22,360	2.1	23,833	2.2
4月末	21,089	△ 9.0	95.9	22,386	2.2	23,860	2.3
5月末	21,364	△ 7.8	96.4	22,435	2.4	23,927	2.6
6月末	20,003	△13.7	94.8	22,645	3.4	24,112	3.4
7月末	20,305	△12.4	97.0	22,654	3.4	24,147	3.5
8月末	20,101	△13.3	96.5	22,696	3.6	24,206	3.8
9月末	19,765	△14.7	87.1	22,771	4.0	24,291	4.1
10月末	20,449	△11.8	97.3	22,719	3.7	24,206	3.8
(期 末) 2016年11月8日	20,394	△12.0	97.1	22,732	3.8	24,222	3.8

(注1) 騰落率は期首比。

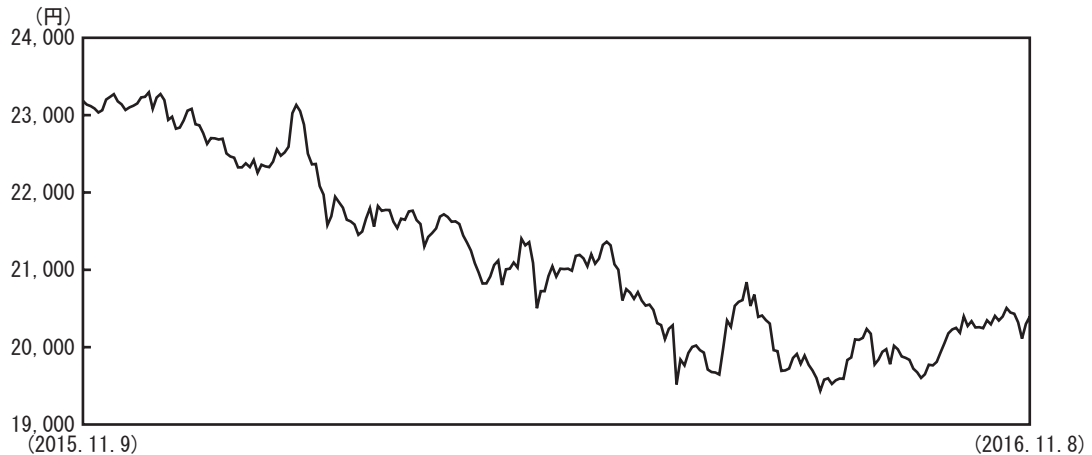
(注2) 当ファンドのベンチマークはパークレイズ米国MBSインデックス(米ドルベース)を使用しております。

(注3) 当ファンドのベンチマークはパークレイズ米国MBSインデックス(米ドルベース)を使用しているため基準価額(円ベース)との比較は行っておりません。

参考として、ファンド設定日を10,000として委託会社にて指数化した当ファンドの米ドルベースの基準価額と米ドルベースのパークレイズ米国MBSインデックスを掲載しております。

運用経過

■ 基準価額の推移



期首 : 23,183円
 期末 : 20,394円
 騰落率 : △12.0%

■ 基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は-12.0%となりました。

MBSの金利収入等がプラスに寄与した一方で、円高ドル安による為替要因等がマイナスに寄与しました。

■投資環境

○米国MBS市場

MBS利回りは第18期末比で低下しました。

期初から2015年末にかけて米5年債利回りは概ね横ばいで推移した後、2016年1月に原油価格や中国をはじめとする世界の株式市場が下落したことを背景に、大きく低下しました。

その後は、FOMC（米連邦公開市場委員会）の声明文や議事録の内容を受け早期の利上げ観測が一進一退となる中で、米5年債は上下する展開となり、6月には英国のEU（欧州連合）離脱に伴う先行き不透明感から市場のリスク回避姿勢が強まり、低下しました。

7月以降は、FOMC参加メンバーによる追加利上げに前向きな発言や良好な米国経済指標を受けて早期の利上げ観測が高まり、米5年債は上昇基調で推移し、期末を迎えました。

MBS利回りは米5年債利回りと同様に低下したため、米5年債との利回り格差は概ね横ばいとなりました。

○為替市場

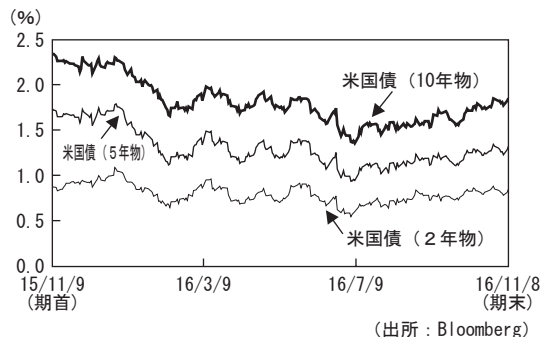
為替市場（ドル円）は円高ドル安が進行しました。

期初から2016年1月にかけては、原油価格や株式市場の下落を背景に円高ドル安基調で推移しました。

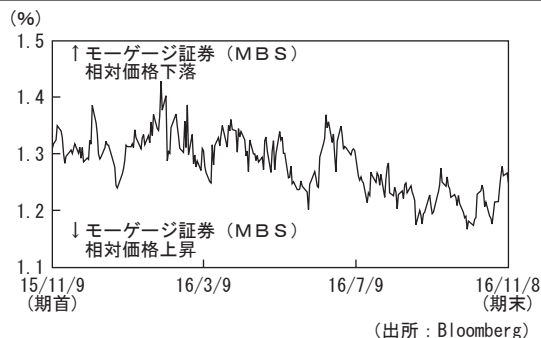
その後はFOMC議事録で早期の利上げ可能性が示唆されたことなどから一時的な円安ドル高局面があったものの、英国のEU離脱決定に伴い米国の追加利上げ観測が後退したとの見方が強まったことや、市場予想を下回る日銀の追加緩和策などを背景に、円高ドル安が進みました。

7月以降は、FOMC参加メンバーによる追加利上げに前向きな発言や良好な米国経済指標を受けて早期の利上げ観測が高まり、緩やかな円安ドル高基調となりました。

米国債利回りの推移



MBS (30年) と米国債 (5年物) の利回り格差



(注) 30年物MBSは期限前償還が発生するため、デューレーションが同期限の米国債と比べて短くなります。従って、5年物米国債と比較しております。

為替レートの推移



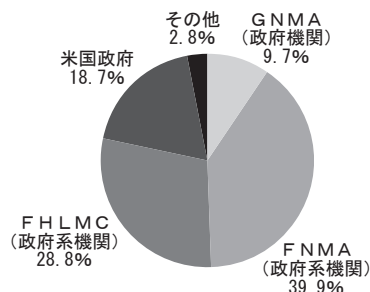
(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

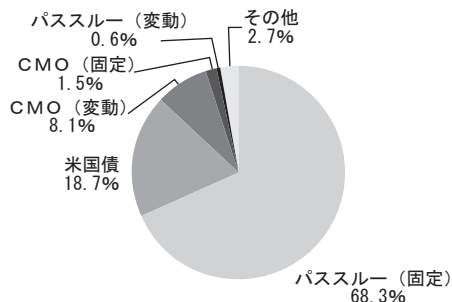
当マザーファンドは米国ドルベースでバークレイズ米国MBSインデックスを上回るリターンを獲得を目指しました。

当マザーファンドのデュレーションは、「バークレイズ米国MBSインデックス」のデュレーションに対して、上下1.5年の範囲内に維持することを基本としております。デュレーションの推移については、総じてベンチマークに対して短めのデュレーションを維持しました。

保有証券発行体別構成比



保有証券種類別構成比



(注1) 各グラフの比率は、第18期末における組入債券評価額に対する割合。

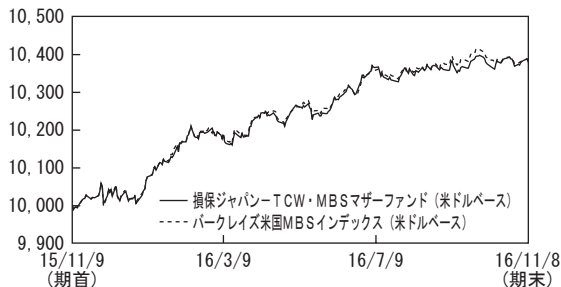
(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当期の損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンドの米ドルベースの騰落率は+3.8%となり、ベンチマークである「パークレイズ米国MBSインデックス」の米ドルベースの騰落率+3.8%とほぼ同水準となりました。

当期は、MBSの銘柄選択要因等がプラスに寄与した一方で、金利が低下する局面においてデュレーションを短めにしていたこと等がマイナスに寄与しました。

損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンドとパークレイズ米国MBSインデックスの推移（米ドルベース）



(注) 「損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンド」の基準価額（米ドルベース）とパークレイズ米国MBSインデックス*（米ドルベース）を比較し、期首を10,000として委託会社にて指数化したものを使用しております。マザーファンドの基準価額（米ドルベース）は、各基準日の基準価額を当日の為替レート（対顧客電信売買相場の仲値）を用いて委託会社が独自に換算したものを使用しております。なお、各基準日のベンチマークは、基準価額の算出方法に合わせて各基準日の前営業日の数値を使用しております。*パークレイズ米国MBSインデックスは、パークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社（パークレイズ）が開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、エージェンシー発行のMBS市場のパフォーマンスをあらわします。当該インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属しません。

■今後の運用方針

運用にあたっては、MBSの独自のリターンとリスクの特性に留意して個別銘柄選定とポートフォリオ構築を行い、デュレーションをベンチマークであるパークレイズ米国MBSインデックスのデュレーションから原則上下1.5年の範囲内に維持しつつ、アクティブに運用することを基本方針とします。

■ 1万口当たりの費用明細

(2015年11月10日から2016年11月8日まで)

項 目	
そ の 他 費 用	12円
(保 管 費 用)	(12)
(そ の 他)	(0)
合 計	12

(注) 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については10ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

■ 売買及び取引の状況

○ 公社債

(2015年11月10日から2016年11月8日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
	国 債 証 券	6,002	2,443 (2,010)
国 内	カ	特 殊 債 券	27,145 (1,686)

(注1) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

○ 公社債

(2015年11月10日から2016年11月8日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
千円		千円	
US TREASURY N/B 0.75% 2018/08/31	127,421	FNCL 3.5 12/15 2045/12/25	124,981
FNCL 3.5 1/16 2046/01/25	113,321	FNCL 3.5 1/16 2046/01/25	111,685
FNCL 3.5 2/16 2046/02/25	92,208	FNCL 3.5 2/16 2046/02/25	88,036
FNCL 2.5 11/16 2031/11/25	88,075	FNCL 4 1/16 2046/01/25	69,948
FNCL 4 1/16 2046/01/25	70,552	FNCL 4 12/15 2045/12/25	66,318
FNCL 3.5 3/16 2046/03/25	59,942	FNCL 3.5 3/16 2046/03/25	59,534
TREASURY BILL 0.0% 2016/01/14	59,563	FNCL 2.5 10/16 2031/10/25	59,503
FNCL 2.5 9/16 2031/09/25	58,615	FNCL 2.5 11/16 2031/11/25	59,211
FNCL 2.5 10/16 2031/10/25	58,155	FNCL 2.5 9/16 2031/09/25	58,249
FNCL 4 2/16 2046/02/25	57,683	FNCL 4 2/16 2046/02/25	56,182

(注1) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。
 (注3) 邦貨換算金額は月中の取引を各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

■ 利害関係人との取引状況 (2015年11月10日から2016年11月8日まで)

当ファンドにおける当期中の利害関係人との取引はございません。

■組入資産の明細

下記は損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンド（436,638千口）の内容です。

○外国（外貨建）公社債

（2016年11月8日現在）

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 8,604	千アメリカ・ドル 8,270	千円 864,404	% 97.1	% —	% 75.1	% 6.3	% 15.7
合 計	—	—	864,404	97.1	—	75.1	6.3	15.7

（注1）邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

（注4）当ファンドは、当期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○外国（外貨建）公社債銘柄別

（2016年11月8日現在）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額			償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 建 金 額		
						千アメリカ・ドル	千円	
ア メ リ カ	US TREASURY N/B 1.5% 2026/08/15	国債証券	1.5000	千アメリカ・ドル 40	千アメリカ・ドル 38	千円 4,057	2026/08/15	
	US TREASURY N/B 0.75% 2018/08/31	国債証券	0.7500	1,260	1,258	131,530	2018/08/31	
	US TREASURY N/B1.125% 2021/08/31	国債証券	1.1250	255	252	26,442	2021/08/31	
	GNR 2009-66 XS 2039/07/16	特殊債券	6.2654	120	22	2,374	2039/07/16	
	G2 MA3521 2046/03/20	特殊債券	3.5000	72	76	8,037	2046/03/20	
	G2 MA3597 2046/04/20	特殊債券	3.5000	70	74	7,808	2046/04/20	
	G2 MA3873 2046/08/20	特殊債券	3.0000	119	124	12,993	2046/08/20	
	G2 MA3736 2046/06/20	特殊債券	3.5000	242	257	26,900	2046/06/20	
	G2 MA3936 2046/09/20	特殊債券	3.0000	99	104	10,874	2046/09/20	
	FNR 2007-104 SA 2037/11/25	特殊債券	5.9660	357	63	6,668	2037/11/25	
	FNR 2006-51 SP 2036/03/25	特殊債券	6.1160	118	20	2,100	2036/03/25	
	FNR 2009-33 FB 2037/03/25	特殊債券	1.3540	55	56	5,889	2037/03/25	
	FNR 2003-134 FC 2032/12/25	特殊債券	1.1340	67	67	7,054	2032/12/25	
	FNR 2003-131 FC 2034/01/25	特殊債券	1.4340	82	83	8,753	2034/01/25	
	FNR 2012-33 F	特殊債券	1.0540	84	84	8,879	2042/04/25	
	FN 257281 2028/07/01	特殊債券	5.0000	42	46	4,879	2028/07/01	
	FN MA0023 2029/04/01	特殊債券	5.0000	51	56	5,933	2029/04/01	
	FN AH1183 2026/01/01	特殊債券	3.5000	228	243	25,400	2026/01/01	
	FN AE0588 2037/08/01	特殊債券	6.0000	55	63	6,644	2037/08/01	
	FN 254548 2032/12/01	特殊債券	5.5000	43	49	5,220	2032/12/01	
	FN AL0851 2040/10/01	特殊債券	6.0000	26	30	3,221	2040/10/01	
	FN FN0002 2017/12/01	特殊債券	3.1890	71	71	7,509	2017/12/01	
	FN MA1561 2033/09/01	特殊債券	3.0000	109	114	11,925	2033/09/01	
	FN AS0214 2043/08/01	特殊債券	3.5000	118	126	13,251	2043/08/01	
FN AD0761 2040/02/01	特殊債券	5.0000	79	90	9,462	2040/02/01		
FN MA1584 2033/09/01	特殊債券	3.5000	85	90	9,498	2033/09/01		
FN AB8562 2043/02/01	特殊債券	3.0000	81	84	8,799	2043/02/01		
FN AB8533 2043/03/01	特殊債券	3.0000	109	112	11,809	2043/03/01		
FN AL7091 2045/06/01	特殊債券	3.0000	46	47	4,987	2045/06/01		

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外貨建金額	邦貨建金額	
ア メ リ カ	FNCI 2.5 11/16 2031/11/25	特殊債券	2.5000	%千アメリカ・ドル 265	千アメリカ・ドル 272	千円 28,514	2031/11/25
	FNCI 3 11/16 2031/11/25	特殊債券	3.0000	30	31	3,283	2031/11/25
	G2SF 3 11/16 2046/11/20	特殊債券	3.0000	140	145	15,243	2046/11/20
	FNCL 3 12/16 2046/12/25	特殊債券	3.0000	250	256	26,851	2046/12/25
	FNCL 4 12/16 2046/12/25	特殊債券	4.0000	405	433	45,298	2046/12/25
	FNCI 2.5 12/16 2031/12/25	特殊債券	2.5000	515	529	55,324	2031/12/25
	FN MA2740 2026/09/01	特殊債券	2.5000	38	39	4,159	2026/09/01
	FN AD0849 2020/02/01	特殊債券	4.2510	124	132	13,860	2020/02/01
	FHR 3384 SL 2037/11/15	特殊債券	5.9354	169	30	3,230	2037/11/15
	FHR 2610 FD 2032/12/15	特殊債券	1.0345	60	60	6,369	2032/12/15
	FHR 3001 HS 2035/02/15	特殊債券	15.4136	3	3	356	2035/02/15
	FHR 2380 CF 2031/11/15	特殊債券	1.1345	53	53	5,626	2031/11/15
	FHR 2711 FA 2033/11/15	特殊債券	1.5345	61	62	6,514	2033/11/15
	FG B15591	特殊債券	5.0000	11	11	1,245	2019/07/01
	FG G12180 2017/11/01	特殊債券	6.0000	3	3	379	2017/11/01
	FG G12057 2017/05/01	特殊債券	6.0000	0	0	20	2017/05/01
	FG A95668 2040/12/01	特殊債券	4.0000	287	313	32,778	2040/12/01
	FG G07924 2045/01/01	特殊債券	3.5000	81	86	9,065	2045/01/01
	FG G60080 2045/06/01	特殊債券	3.5000	86	91	9,608	2045/06/01
	FG G08681 2045/12/01	特殊債券	3.5000	135	141	14,823	2045/12/01
	FG G08687 2046/01/01	特殊債券	3.5000	161	170	17,783	2046/01/01
	FG G08698 2046/03/01	特殊債券	3.5000	71	75	7,885	2046/03/01
	FG G18592 2031/03/01	特殊債券	3.0000	58	61	6,416	2031/03/01
	FG G08699 2046/03/01	特殊債券	4.0000	62	66	6,958	2046/03/01
	FG G08706 2046/05/01	特殊債券	3.5000	66	69	7,298	2046/05/01
	FG G08710 2046/06/01	特殊債券	3.0000	72	75	7,844	2046/06/01
	FG G08715 2046/07/01	特殊債券	3.0000	181	187	19,564	2046/07/01
	FG G08721 2046/08/01	特殊債券	3.0000	88	91	9,569	2046/08/01
	FG G08711 2046/06/01	特殊債券	3.5000	134	141	14,809	2046/06/01
	FG G08722 2046/09/01	特殊債券	3.5000	147	155	16,255	2046/09/01
	FG G08716 2046/08/01	特殊債券	3.5000	166	175	18,306	2046/08/01
	FG G08732 2046/10/01	特殊債券	3.0000	19	20	2,147	2046/10/01
	FHMS KF03 A 2021/01/25	特殊債券	0.8622	17	17	1,800	2021/01/25
	FHR 3803 FP 2038/03/15	特殊債券	0.9345	34	34	3,641	2038/03/15
FG G08702 2046/04/01	特殊債券	3.5000	120	127	13,275	2046/04/01	
FHMS K151 A3 2030/04/25	特殊債券	3.5110	50	53	5,575	2030/04/25	
NGN 2011-C1 2A 2021/03/09	特殊債券	1.0493	61	60	6,375	2021/03/09	
SLMA 2011-2 A1 2027/11/25	特殊債券	1.1340	32	32	3,403	2027/11/25	
SLMA 2012-5 A2 2019/06/25	特殊債券	0.8340	42	42	4,427	2019/06/25	
SLMA 2012-6 A2 2019/09/25	特殊債券	0.8140	22	22	2,302	2019/09/25	
SLMA 2004-3 A5 2023/07/25	特殊債券	1.0517	70	69	7,296	2023/07/25	
合計 銘柄数・金額	70銘柄	—	—	8,604	8,270	864,404	—

(注1) 邦貨建金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2016年11月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 864,404	% 71.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	347,072	28.6
投 資 信 託 財 産 総 額	1,211,477	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 損保ジャパン・TCW・MBSマザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(876,305千円)の投資信託財産総額(1,211,477千円)に対する比率は、72.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=104.52円です。

■特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年11月8日現在)

項 目	当 期 末
a 資産	1,211,477,300円
コール・ローン等	185,464,067
公社債(評価額)	864,404,796
未収入金	159,444,310
未収利息	2,001,791
前払費用	162,336
b 負債	321,011,715
未払金	321,011,613
その他未払費用	102
c 純資産総額(a-b)	890,465,585
元本	436,638,481
次期繰越損益金	453,827,104
d 受益権総口数	436,638,481口
1万口当たり基準価額(c/d)	20,394円

(注1) 信託財産に係る期首元本額534,902,655円、期中追加設定元本額41,779,272円、期中一部解約元本額140,043,446円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

損保ジャパン・TCW・MBSオープンAコース(為替ヘッジあり) 63,153,259円

損保ジャパン・TCW・MBSオープンBコース(為替ヘッジなし) 128,830,092円

損保ジャパン・TCW・MBSファンド(毎月分配型) 131,316,015円

スター・マンズリープラス 59,208,398円

損保ジャパン・TCW・MBSオープン(DC年金)Bコース(為替ヘッジなし) 54,130,717円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 2.0394円

■損益の状況

(2015年11月10日から2016年11月8日まで)

項 目	当 期
a 配当等収益	27,748,774円
受取利息	26,598,358
その他収益金	1,158,326
支払利息	△ 7,910
b 有価証券売買損益	△174,678,755
売買益	20,340,925
売買損	△195,019,680
c 信託報酬等	△ 619,130
d 当期損益金(a+b+c)	△147,549,111
e 前期繰越損益金	705,166,041
f 解約差損益金	△149,640,554
g 追加信託差損益金	45,850,728
h 合計(d+e+f+g)	453,827,104
次期繰越損益金(h)	453,827,104

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。